



彼杵小学校だより NO. 3
「強く 正しく 朗らかに」



〈ホームページ〉 <http://www.kyoui.higashisonogi.jp/sonogi-syo/>

平成30年4月24日
東彼杵町立彼杵小学校
TEL 0957-46-0038
(文責 校長 原 源吾)

地域の皆様のご協力に感謝

～芝生の草刈り・剪定・百葉箱の修繕をしていただきました～

春真っ盛り、新緑の季節になりました。彼杵小学校の運動場には、濃い緑色の芝生がぐんぐんと伸びています。春から夏にかけて、伸びが速く1、2週間に1回は芝刈りをしなければなりません。きれいに整備された運動場はとても気持ちがいいので、子どもたちものびのびと遊んだり運動したりでき、自慢の運動場です。

反面、管理も大変で、係職員の負担が大きいことが課題でした。昨年のコミュニティ・スクールの学校運営協議会で、芝生管理の大変さをお話したところ、学校近くにお住まいの樋口希輝さん、渡邊覺さん、松下文隆さんの3名が快く協力してくださることになりました。

20日（金）は、家庭訪問初日で、子どもたちが早く下校したので、芝刈りをすることにしました。急な予定変更にもかかわらず、3人とも来てくださり、芝刈りをしてくださいました。



芝刈り機で何回も往復し丁寧に刈ってくださいました。

加えて松さんは校舎裏の植垣の剪定を、渡邊さんは運動場入口にある百葉箱の修理もしてくださいました。

当日はとても暑く、しかも機械の調子が悪くご迷惑をおかけしましたが、約2時間熱心に作業をしてくださり、運動場や植垣、百葉箱ともとてもきれいになりました。樋口さん、渡邊さん、松下さん、本当にお疲れ様でした。ありがとうございました。

尚、芝刈りは秋まで、1、2週間に1回の間隔で続けていく予定です。地域の皆様のご協力は本当にありがたいです。今後とも



入口の戸を修繕し、きれいにペンキも塗ってくださいました。

よろしくお願いします。

「浦さん、いつもありがとうございます。」



訪問した時、浦さんは作業中でした。もう来年の1年生に贈るプレゼントを制作されているそうです。

先日長崎新聞で紹介されたので、皆様もご存じだと思いますが、今年も大音琴郷の浦信夫さんが、1年生の入学を祝って、手作りの鉛筆立てをプレゼントしてくださいました。彼杵小・千綿小の1年生60人分を、1年がかりで手作りされたということで、とても頭の下がる思いです。昨日、千綿小の大古場校長と一緒にご自宅を訪問し、感謝の気持ちをお伝えしました。

浦さん、いつもありがとうございます。これからもお元気で過ごしてください。

※裏面はありません。